

平成26年度
病院局予算要求方針

【目次】

- 1 平成26年度病院局予算要求総括表及び経営方針・・・・・・・・1
- 2 重点的に取り組みを行う主なもの・・・・・・・・・・・・・3

1 平成26年度病院局予算要求総括表及び経営方針

(1) 平成26年度病院局予算要求総括表

【病院事業会計】

平成26年度要求総額	28,713,120 千円)
(平成25年度予算額	27,746,000 千円)
前年度比	+967,120 千円 3.5%増
増の理由 会計制度変更に伴う引当金の新設	+1,174,488 千円

《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成26年度 予算要求額 A	平成25年度 予算額 B	増 減 A-B
八幡病院の 移転・建替え	(算定中)	35,000	
医療センターの 将来像の検討	5,000	—	5,000
総合周産期母子 医療センターの 運営	1,554,233	1,535,014	19,219
救命救急センタ ー、小児救急セ ンターの運営	2,259,842	2,238,684	21,158
がん医療などの 充実	834,000	697,000	137,000
総合医療情報 システムの導入	0	700,000	▲700,000

(2) 平成26年度病院局経営方針

病院事業では、地域に必要とされる質の高い医療の提供に努めるとともに、医師の確保や経営改善などの取り組みにより、24年度決算では、単年度実質収支が13億8千9百万円となり、3年連続の黒字を確保し、資金剰余は24億1百万円となりました。

引き続き、医師の確保に努めるとともに、収入の確保や費用の節減など、より一層の経営努力を行い、病院事業の安定的な経営の維持を目指します。

◇八幡病院の移転・建替え◇

- 現在、新八幡病院の基本計画の策定作業を進めています。26年度は、基本計画をもとに事業の進捗を図ります。

◇医療センターの将来像の検討（新規）◇

- 少子高齢化社会の進展などを踏まえ、中長期的な視点から、新たな患者ニーズなどに対応した病院づくりを行うため、医療センターの将来像についての調査・研究を行います。

◇地域に必要とされる医療機能の提供（拡充）◇

- 医療・救急体制やがん医療などの充実
地域の医療ニーズに應えるため、周産期母子医療、救急・小児救急医療やがん医療などの充実を図り、安全で安心した暮らしを支える医療の提供を行います。

◇患者中心の医療の推進（地域連携の推進）◇

- 地域連携の推進
質の高い医療をより多くの人に提供するため、診療所などの地域の医療機関との連携等を推進します。

◇柔軟で意欲の高い組織づくり（拡充）◇

- 医師の確保と人材育成
地域の医療ニーズに應えるため、医師確保に取り組むとともに、医療機能に応じた、より水準の高い看護等のため、認定看護師等の養成と配置に努めます。
- 多様な人材の確保による医療相談機能等の向上
医療ソーシャルワーカーや医療クラークの配置に努め、医療相談機能や診療効率の向上に努めます。

◇経営改善の推進◇

- 地域の医療機関との連携推進、高度医療機器の更新、手術室の充実や病院設備の改修などに取り組み、質の高い医療の提供を通して、収入の確保に努めるとともに、医療材料費など経費の節減に取り組めます。

2 重点的に取り組みを行う主なもの

(1) 八幡病院の移転・建替え

現在、新八幡病院の基本計画の策定作業を進めています。
26年度は、基本計画をもとに事業の進捗を図ります。

Ⅱ－1・継続 (算定中)

(2) 医療センターの将来像の調査・研究

少子高齢化の進展、疾病構造や患者ニーズの変化などに
対応した病院づくりを行うため、医療センターの将来像の
調査・研究に取り組みます。

Ⅱ－1・新規・将来構想の調査・研究の実施 5,000千円

(3) 周産期母子医療の充実

医療センターに併設している総合周産期母子センターの
運営により、ハイリスクな分娩や高度な治療を要する新生児
などへの医療の提供を行うとともに、高度化する医療に対応
するため医療機器などの更新を行います。

Ⅱ－1・拡充・総合周産期母子医療センターの運営 1,503,233千円
・医療器械の整備 51,000千円
(うち拡充分として、8,424千円)

(4) 救急・小児救急医療の充実

八幡病院に併設している、救命救急センターや小児救急
センターの運営により、外傷・心疾患など重篤な患者や小児
患者への救急医療の提供を行うとともに、高度化する医療に
対応するため医療機器などの更新を行います。

Ⅱ－1・拡充・救命救急センター等の運営 2,206,842千円
・医療器械の整備 53,000千円
(うち拡充分として、24,099千円)

(5) がん医療などの充実

地域の医療ニーズに応え、高度で質の高い医療を提供する
ため、血管造影撮影システムなどの高度医療機器の更新や
手術ブースの増設などにより手術室の充実を図ります。

拡充・医療機器の更新 764,000千円
・手術室の充実 70,000千円
(うち拡充分として、173,000千円)

(6) 地域医療連携の推進

診療所などの地域の医療機関への訪問活動や医療連携会や市民公開講座の開催など通して、医療連携先を充実し、より多くの人に、質の高い医療を提供します。

- ・医療連携会の実施など 4,970 千円

(7) 医師確保や人材育成の取り組み

地域の医療ニーズに答えられるよう、大学医局への積極的な派遣要請やホームページによる公募等により、医師確保に努めるとともに、よりよい看護の提供等を図るため、認定看護師の養成などに取り組みます。

- 拡充・ホームページやリーフレット作成費用 3,300 千円
- ・認定看護師等の養成費用など 12,529 千円
(うち拡充分として、 3,300 千円)

(8) 多様な人材の確保による医療相談機能等の向上

患者・家族の相談に応じる医療ソーシャルワーカーや診療科の医師事務を担う医療クラークの配置に努め、医療相談機能や診療効率の向上に取り組みます。

- 拡充・医療ソーシャルワーカーの配置など 93,000 千円
(うち拡充分として、 6,000 千円)

(9) 病院の設備や建物などの改修

病院の設備や建物などの改修や耐震対策を推進し、利用者の快適性の向上、病院機能や安全安心の向上を図ります。

- ・設備や建物の改修など 290,000 千円
- ・耐震化工事 50,000 千円